



この度は CHUMS 製品をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。
安全にご使用いただくためにも、
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しくご使用ください。
本取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください。

【お問い合わせ先】

株式会社ランドウェル 東京都港区北青山 3-5-12 青山クリスタルビル 7 階
TEL: 03-6432-9550 URL: www.chums.jp

LONG SQUARE TARP

ロング スクエア タープ



取扱説明書

LONG SQUARE

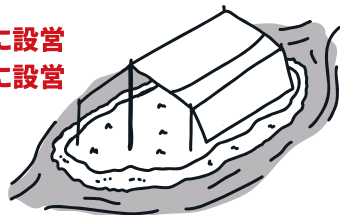
TARP の楽しみ方!



タープ設営は2人以上で!

1人で頑張ってもポールが折れたり、本末転倒.....
ここは2人以上で、チームワークです!

- ×中州に設営
- ×水辺に設営

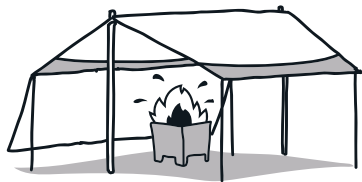


河原の設営は建てる場所を選んで!

急な増水はけっこう普通におこります
川って穏やかそうに見えてめちゃくちゃ危険です

タープ内では火気厳禁!

火災になる恐れがあります!



台風・強風・暴風雨など こんな時は無理せずキャンプしない

タープは絶妙なバランスで立っていますが
ゆえに倒れやすいので無理せず安全に楽しみましょう!

崖の下など 危険な場所に設営しない

小さな石でも大ケガに繋がる可能性があります



指定エリア外に設営しない

雷が鳴り出したら車に避難!

雷はテントやタープに落ちます!
こんな時は車が安全!



キャンプ場が定める
ルールに基づいて
楽しんで下さい!

※せっかくのキャンプを
おもいっきり楽しむために
マナーは守りましょう



※上記の注意事項をしっかりと守って、気持ちよくキャンプを楽しんでください!

タープ設営の心得!

タープ設営を始める前に、
これだけは頭に入れておこう!

○ 設営場所をしっかりと見極めるべし

- ・危険がある場所には設営しない

○ できる限り平地を選ぶべし

- ・自然の中なので完全な平地はありませんが...

○ 水の流れを読むべし

- ・水の流れた跡、水が溜まった跡、ここは避ける!

○ 想像力をフルパワー(全開)にすべし

- ・お隣との距離感、ロープで使う広さ しっかり想像する

○ 声かけしながら仲良く設営

- ・設営でモメると、この先の1泊~2泊ず~っと険悪ムードに...
せっかく楽しいキャンプです。これだけは避けよう!

準備するもの

出発前にCheck!! セット内容の確認!



タープ本体



スチールベグ/10本



ホワイトロープ/6本



グレーロープ/2本
(自在金具付き)



ハンマー



ベグ抜き



ベグ&ロープの予備



ギンギ



グローブ

※ポールは付属していません

推奨ポール メイン(2本) 230cm
サブ(4本) 180cm

あると便利なもの

ベグとロープはおうちで言うところの基礎になります!
セットに入っているのは最低限の数と長さです
設営場所でのいろいろ出番がちがうので、予備を持っておくのと良いです

設営します!

01 収納ケースからタープ本体を取出します



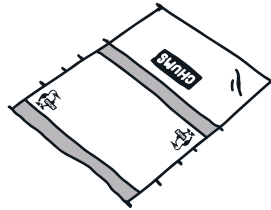
コロコロ転がして生地を広げましょう

02 タープの生地全体が見えるように広げて位置を決めます
後戻りできないのでここでしっかりと位置決め!

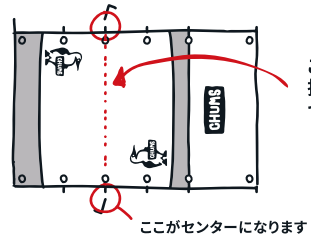
Point!

位置決めのポイント!

- ・タープの位置
- ・ロープが張れるか
- ・ペグが打てるか
- ・周囲との距離

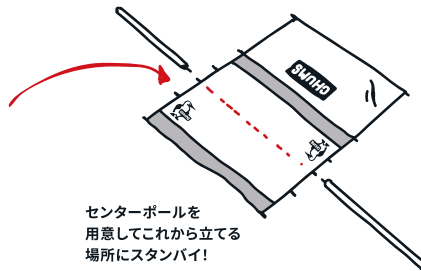


03 位置が決まったらセンターポールが来る場所にペグを仮打します



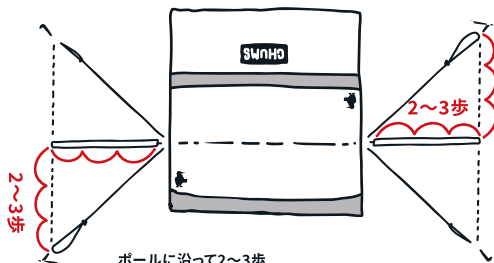
この目印にポールを持ってくればセンターがズレない

ここがセンターになります



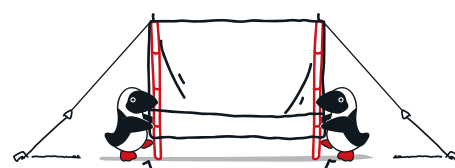
センターポールを用意してこれから立てる場所にスタンバイ!

04 ペグを打ち、あらかじめメインロープ(グレー)をペグに引っ掛けておきます

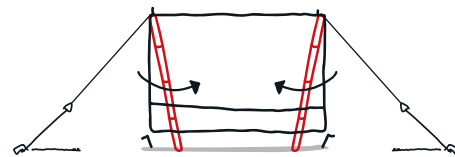


ポールに沿って2~3歩そこから、左右に2~3歩の所にペグを打ちます

05 グロメットにセンターポールの先端を差し込みその上にロープを引っ掛け持ち上げます



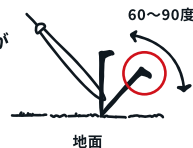
03で仮打しておいたペグに位置を合わせます



ポールの下側は少しだけ内側に入れて傾けます

Point!

ペグを打つ角度が大事!!

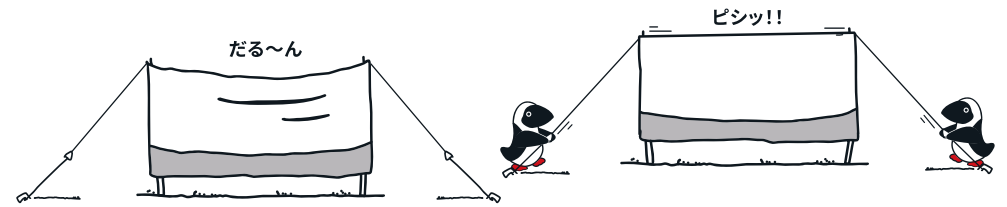


ペグの頭がちょっと地面に刺さる位まで打ち込む



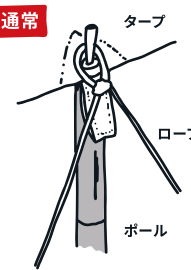
06 ロープを引っ張って稜線の部分をピシッ!とします

ここまで来たらもう倒れません

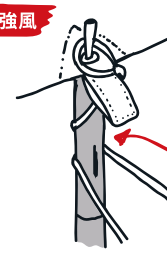


風が強いときの対策

通常



強風



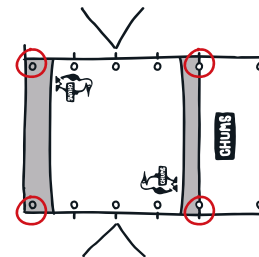
風が強い時はポールに巻いておくとう安心です

自在金具の使い方

ロープの長さを調節する自在金具
この金具をタープ側に引っ張ると短くなりペグ側に下げるとロープは長くなります

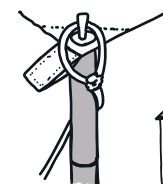


07 タープの四隅をポールとロープ(ホワイト)で張っていきましょう



印の四ヶ所にポールを取り付け、ロープで引っ張ります

四隅も一度ポールにロープを巻いておくとう安心です

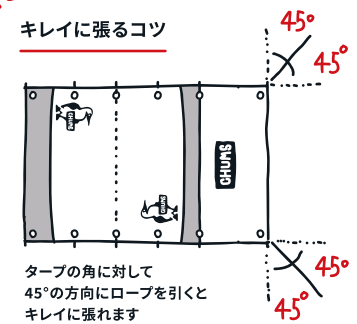


ここだけまだゆるい状態

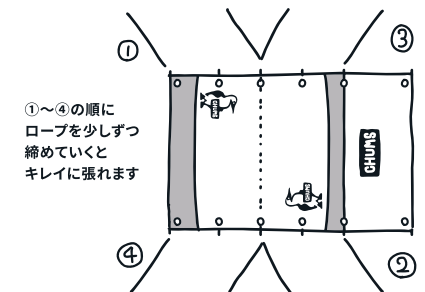


Point!

キレイに張るコツ

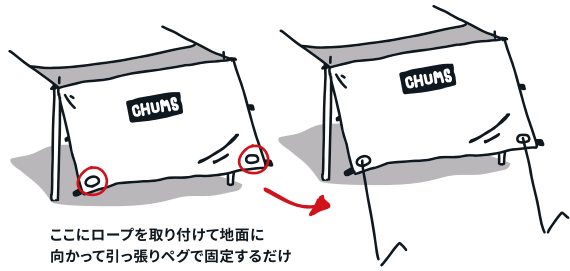


タープの角に対して45°の方向にロープを引くとキレイに張れます



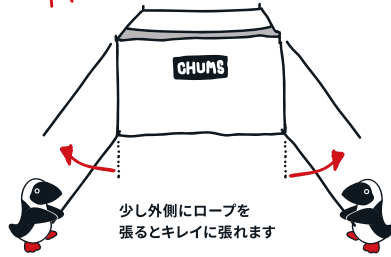
①~④の順にロープを少しずつ締めていくとキレイに張れます

08 サイドウォール部分を張ります



ここにロープを取り付けて地面に向かって引っ張りペグで固定するだけ

Point!



少し外側にロープを張るとキレイに張れます

完成です!



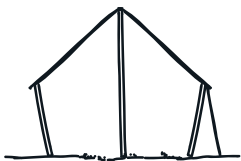
LONG SQUARE TARP

ロングスクエアタープ

あとはゆっくりキャンプをお楽しみください

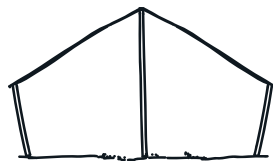
タープの張り方応用編

標準的な張り方

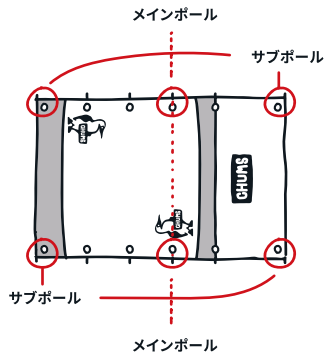


- ・目隠しができる
- ・日陰がしっかり確保できる

全部屋根にする

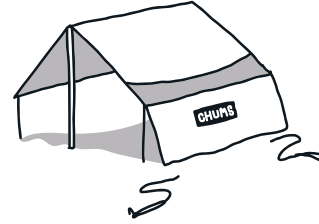


メインポールの位置をずらせば全て屋根にして広々使えます

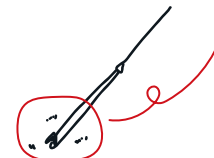


撤収します!

01 サイドウォールのペグを抜きロープを外します



Point!



ロープを外す時ペグにロープを引っ掛けたままにしてください
そのままにしておくことでペグの抜き忘れ防止になります

02 サブポールを倒しましょう
サブポールを全部倒して抜いていきます



ポールの下側を外に蹴り出すと簡単に倒れます

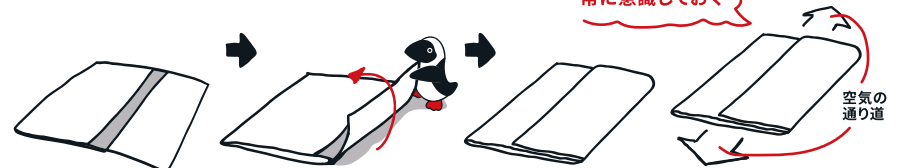
03 メインポールを倒します



こういう状態になります

この時ポールの先端を風上側に倒すと倒れた時点ですでに半分にたためてしまえます

04 たたみましょう!



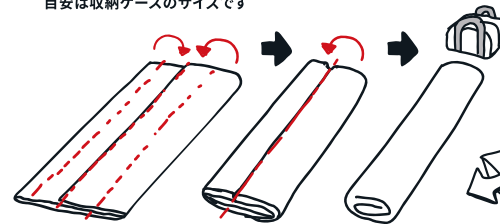
この状態から...

サイドウォール部分を本体側へ

こんな状態になります

これを意識しておくことでキレイにコンパクトに収納できます

05 まずは両サイドを中心に向かって折りたたみます
目安は収納ケースのサイズです



さらに半分に

あとは空気を抜きながら小さく丸めていきます

最後に収納ケースを上からかぶせてもう一回コロン



全部スッキリ納まればOK!
完成です!

組み立て・使用上の注意及び禁止事項

危険 この警告を無視して誤った組み立て方や使い方をすると、人が死亡、または重傷を負う事故が想定される内容を表しています。

- タープ内での火気の使用は大変危険です。一酸化炭素中毒等、生命をおびやかす恐れがありますので、絶対におやめください。
- 台風、暴風雨、落雷等の異常気象の際は危険ですのでタープの組立(設営)及び、使用はお避けください。
- 河原の中洲や崖下などの増水、落石の危険のある場所でタープを設営しないでください。

注意 この注意を無視して誤った組み立て方や使い方をすると、事故やケガといった人的傷害、または物的傷害の発生が想定される内容を表しています。

- キャンプ場へお出かけの前に全ての部品がそろっているか確認してください。
- タープの設営は2人以上で行ってください。無理な設営はポールや本体破れの原因となります。
- タープの設営の際は手袋を着用してください。
- ポールを伸ばす際は各節を完全に差し込んでください。また、指を挟まないように注意してください。
- ポールを伸ばす際は周囲に十分注意してください。近くに人がいないことを確認してください。
- ペグを打つ際にハンマーで指を打たないように注意してください。
- 小さいお子様にポールの組み立てやペグ打ちの作業をさせないでください。
- 風が強い時はタープの設営を行わないでください。
本体が飛ばされて思わぬ事故やポール折れ等、本体破損の原因となります。
- タープ設営の際は水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。
また、風の影響を受けにくい場所を選んでください。
- タープ本体はペグで確実に地面に固定してください。
風で飛ばされたり雨水が溜まって思わぬ事故につながる場合があります。
- タープを設営する場所によっては付属のペグが使用できない場合があります。
あらかじめ行かれる場所の状態を確認しておいてください。
- タープから長時間離れる場合は必ず撤収してください。急な天候の変化、突風などにより、テントが飛ばされて思わぬ事故の原因となります。
- タープの近くで火気を使用しないでください。
- 結露について
外気との温度差が大きいと生地の内側に水滴がつくことがあります。
これは水漏れではありません。タープ内の換気を行うことで改善することが出来ます。

収納や保管の注意

注意 この注意を無視して誤った収納や保管をすると、事故やケガといった人的傷害、または物的傷害の発生が想定される内容を表しています。

- 使用後は汚れを十分に落とし、十分に乾かしてから直射日光が当たらない、通気性の良い場所で、収納・保管してください。濡れたままの状態ですと、色移りやカビの発生原因となります。
- 長期保管される場合は、湿気がこもりカビ発生の原因となりますので、ご注意ください。
- 撤収時、本体を乾かせない場合は、出来るだけ早く乾燥させてください。そのまま放置しますと、色移りやカビの発生原因となります。
- 汚れを落とす場合は、固く絞った布でふき取り、よく乾燥させてから保管してください。
- シンナー・ベンジンなどの有機溶剤の使用は、色落ち、変色及びプリントや樹脂加工の剥がれの原因となります。
- 本体、収納ケースは洗濯しないでください。
- 幼児、子供の手の届かない場所に保管してください。

品質保証について

お買い求め頂きました製品は万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店またはCHUMS お客様相談室(cs@chums.jp)までご連絡ください。製造上の欠陥と当社が判断した場合は無償で修理又は交換させていただきます。但し、誤った使用方法や、経年劣化による不具合に付きましては保証、修理できない場合もあります。

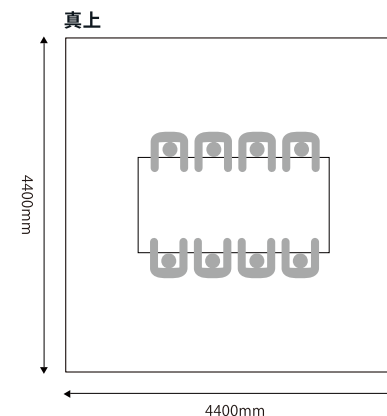
商品仕様 ※ポールは付属していません

品名：Long Square Tarp
サイズ：幅 440cm×奥行 585cm
収納袋：幅 75cm×高さ 24cm×奥行 20cm
材質：ポリエステル
重量：4.5kg

セット内容 お出かけになる前に、パーツ等の不足がないかご確認ください。

・タープ本体	1張
・ペグ	10本
・ガイロープ長(グレー)自在金具付き	2本
・ガイロープ短(ホワイト)	6本
・収納袋(本体用)	1個
・収納袋(ガイロープ・ペグ用)	1個

サイズ



MEMO